

ユネスコスクール推奨授業科目について

本学は、「ユネスコスクール（ユネスコ協同学校プロジェクトネットワーク“UNESCO Associated Schools Project Network:ASPnet”）」に加盟しています。「ユネスコスクール」は、ユネスコが推し進めている理念を学校現場で実践することを目的としており、加盟校がそれぞれの環境でできる範囲内で積極的に活動することが求められています。

本学においては、それらの活動の一環として、授業の内容が、ユネスコスクールの研究テーマやユネスコの設置目的、活動内容に合致すると授業担当者自身で判断するものを、「ユネスコスクール推奨授業科目」として制定しました。

これらの授業科目の受講は任意であり（卒業要件や教員免許等の取得に必要な場合を除く）、また履修したことによる優遇的な措置はありませんが、履修によって、ユネスコ及びユネスコスクールの活動に関心を示し、理解と協力の態度を自ら育むというメリットをもたらすものです。

（ユネスコスクールの活動内容）

- ASPnet を活用して、世界中の学校と生徒間・教師間で交流し、情報や体験を分かち合う。
- 地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指す。

（ユネスコスクールの研究テーマ）

- ① 地球規模の問題に対する国際システムの理解
- ② 人権、民主主義の理解と促進
- ③ 異文化理解
- ④ 環境教育
- ⑤ ESD（持続可能な開発のための教育）
- ⑥ 世界遺産や地域の文化・自然遺産
- ⑦ 防災・減災教育

「ユネスコスクール推奨授業科目」

学部

授業科目名	研究テーマ	授業科目名	研究テーマ
人権と教育	①②③	アジアの中の日本美術史	③⑥
日本国憲法	②	地域文化論	④⑤
キャリア形成と人権	②③	食育と生活	⑤
教育人権アプローチ特講	②③	持続可能な開発のための教育（ESD）と世界遺産	⑤⑥
教育人権アプローチ演習	②③	持続発展教育と文化遺産	⑤⑥

生涯教育文化特講	②③	持続可能な開発のための教育 (E S D) 概論	⑤
生涯教育文化演習	②③	E S D と学校教育	⑤
生涯教育計画特講 I	②④	造形芸術学特講	⑥
肢体不自由教育方法	②⑤	大学での学び入門(文化遺産教育専修)	⑥
知的障害教育方法	②⑤	地理学概論	③④
障害児の発達と学習	②⑤	地域生態論	②③④⑤⑥ ⑦
校外学習指導特講	③	フィールドワークで地域に学ぶ	③④⑤⑥
文化遺産芸術学演習 II	③⑥	地理学野外実験	③④⑤⑥
ユーラシア美術史	③⑥	社会学	④
文化遺産芸術学演習 I	③⑥		

大学院

授業科目名	研究テーマ
人権教育特論	① ②
生涯学習特論	②
生涯学習演習	② ③
異文化理解特論 I	③
教育社会学演習	③
教育社会学特論	③
E S D の理論と実践	⑤
地理学	③④⑤⑥
地理学演習	③④⑤⑥